

10 電気設備工事

整備地内には旧村道阿部山6号線の機能を兼用する園路を設けるため、夜間通行の安全性を確保するために腰の高さの照明灯（足元灯）のみを園路沿いに設置した。高さのある外灯では景観を害すると判断したためである。形状は、隣接する国営公園との統一を行うため国土交通省との協議の上、自然石の支柱にLED照明を埋め込んだ形状とした。また、整備後のイベント等の活用に配慮して照明灯に防水コンセントを設けたものを2箇所設けた。

電気引込は、敷地東側の民地境界際に引込柱を設け、引込柱から整備地内は地下埋設配管配線を行った。

照明灯	12台
防水コンセント	2個
照明用配線	229m
給電用配線	229m
配管	146m
引き込み柱	1基

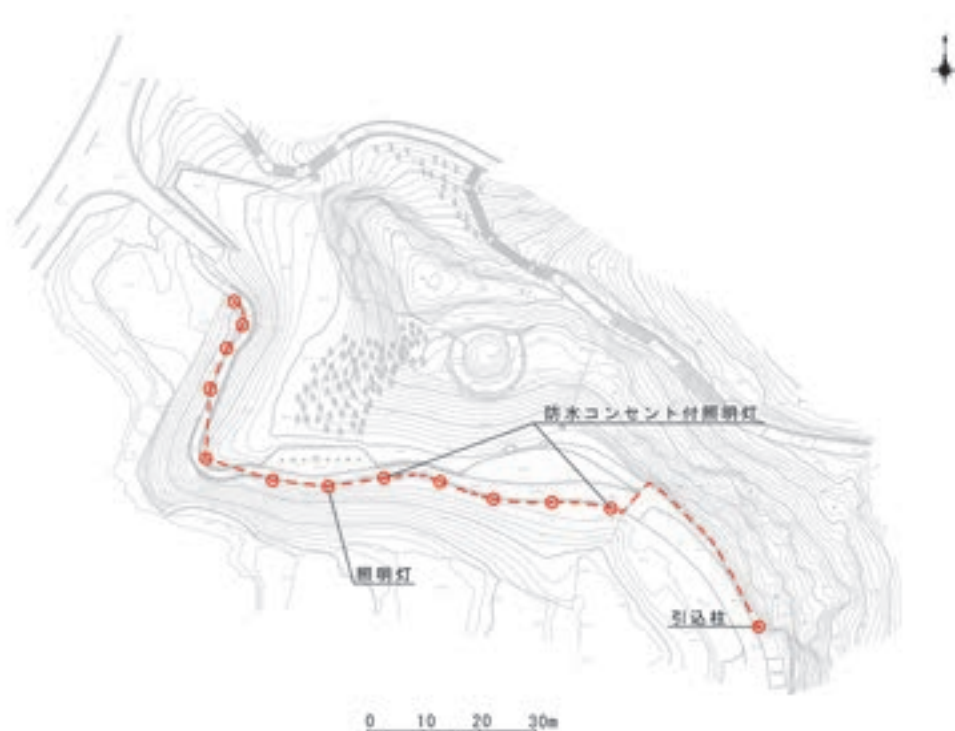


Fig.174 電気設備平面図

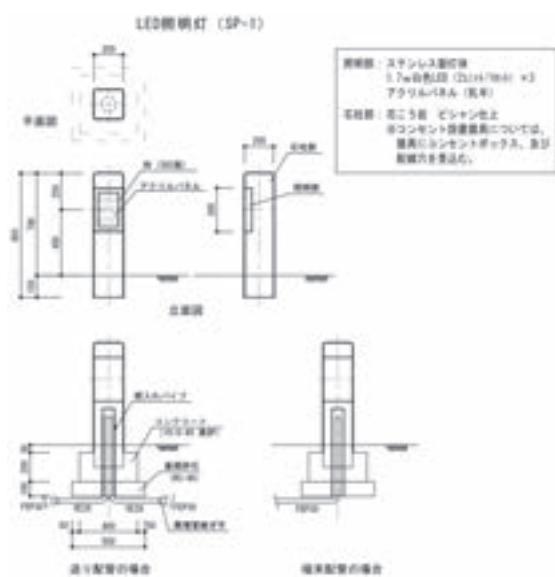


Fig.175 照明灯詳細図

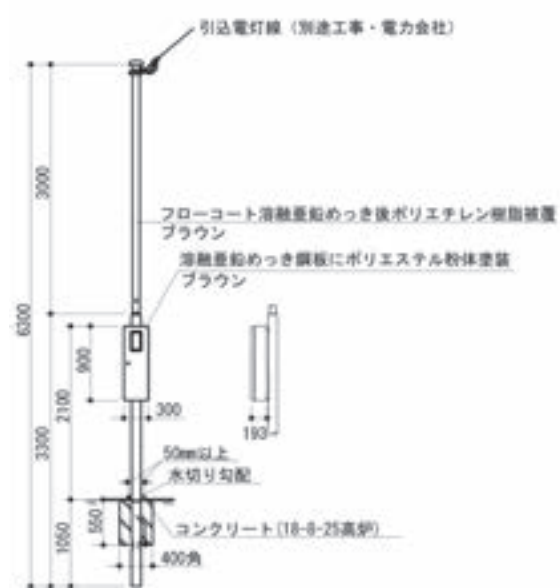


Fig.176 引込柱詳細図



Fig.177 照明灯一般



Fig.178 照明灯防水コンセント付



Fig.179 照明灯点灯試験



Fig.180 引込柱